

～大河ドラマ「べらぼう」で注目の草双紙～

せんかくていはくりん

本市出身の草双紙戯作者「仙客亭柏琳」の巡回展示を実施します！

本市磯部出身の草双紙戯作者「仙客亭柏琳」を紹介する巡回展示を市立図書館、相模大野図書館、橋本図書館で実施します。

巡回展示では、仙客亭柏琳の3作品をまとめた『仙客亭柏琳翻刻全集』や葛飾北斎が作品の表紙絵として描いた『相模原の鮎』のパネル展示、仙客亭柏琳を紹介するオリジナル漫画「仙客亭柏琳ものがたり」の無料配布等を行います。



オリジナル漫画『仙客亭柏琳ものがたり』



漫画のキャラクターと紹介パネル

●仙客亭柏琳とは

仙客亭柏琳（本名：荒井金次郎）は、1798年頃、相州磯部村（現在の南区磯部）で生まれる。

農村に暮らしながら、当時のベストセラーである『偽紫田舎源氏』の作者の戯作者「柳亭種彦」へ自作の戯作『花吹雪縁柵（はなふぶきえんのしがらみ）』の出版に向けた熱意を綴った手紙を送る。柳亭種彦はその熱意に打たれ、葛飾北斎に表紙を依頼するなど出版に向けて動き、その結果当該戯作は大河ドラマ『べらぼう』に登場する「鶴屋喜右衛門」を版元として、1832年に出版されることとなった。

その後、『星下梅花咲（ほしくだりうめのはなざき）』『紫房紋（むらさきふさもん）の文箱（ふみばこ）』を出版した。

●展示スケジュール

- ① 市立図書館（相模原市中央区鹿沼台 2-13-1）
令和7年8月19日（火）から8月29日（金）まで（8月25日（月）は休館日となります。）
- ② 相模大野図書館（相模原市南区相模大野 4-4-1）
令和7年9月3日（水）から9月12日（金）まで（9月8日（月）は休館日となります。）
- ③ 橋本図書館（相模原市緑区橋本 3-28-1 ミウィ橋本 6階）
令和7年10月28日（火）から11月3日（月）まで

【問い合わせ先】
シティプロモーション戦略課
（電話：042-707-7045）